

こんにちは



第 85 号
12月定例会
平成31年1月20日

豊丘村議会 です



来年もいい年に
なりますように
「おやすづくり」
身障協の皆さん

議長年頭あいさつ	2ページ
12月定例会の様子	3～4ページ
議員定数決まる	5ページ
補正予算（質疑から）	6～7ページ
12人が一般質問	8～20ページ
委員会報告	21ページ
リニア特別委員会	22ページ
「議会と語る会」	23ページ
みんなのページ	24ページ

平成30年
第4回定例会

村内3保育園もピアノを新調 負担付寄附で追加購入

平成30年第4回定例会は、12月6日から20日まで15日間の会期で開催された。
開会日には、条例案7件、補正予算案5件（内一般会計が2件）、一般案件1件、報告1件（豊かな丘の事業報告）、請願陳情各1件が上程された。
なお人事院勧告に伴う条例改正案等5件とエアコン設置に伴う補正予算案、負担付寄附の受納内容変更の一般案件1件は、開会日に審査し可決した。他の案件は、各委員会へ審査が付託された。
また、最終日には、条例制定議案の撤回議案と工事請負契約締結（竜東一貫道路舗装工事）議案、議員定数に関する議員発議が追加提案された。その最終日には各委員会に付託された案件について審査報告があり、原案の通り可決した。請願陳情については、それぞれ採択され、それに伴う意見書の発議2件も採択された。追加された条例制定の撤回議案、工事契約は承認されたが、議員定数を定める発議は、否決された。
今定例会に於いて、消費税増税中止を求める請願の採決に当たり、副議長が議長席に着き、その任に当たった。
一般質問には、12人の議員が質問に立った。

第2回臨時会

第4回定例会以前の11月7日には、第2回臨時議会が招集され、台風21号に伴う災害復旧費に関わる一般会計補正予算及び財産の取得（グラントピアノ4台）案件が提案され、それぞれ可決している。



村政の発展と議会活性化に 全力で傾注

議長 下 平 豊 久



新年明けましておめでとう御座います。
村民の皆様方には、すがすがしい新春を迎えられたこととお喜びを申し上げます。
この1年間村政の発展と議会活性化に全力を注いで参りました。
村民の皆様方からお寄せ戴きました温かいご指導やご厚情に對しまして厚く御礼を申し上げます。
昨年は村特産の松茸の大豊作で、ふるさと納税返礼品の過年度分を消化し新規募集分も200口となりました。
全国各地で自然災害・台風・地震やゲリラ豪雨等による大きな被害が多発し、まさに災の年でした。豊丘村はお陰様で台風による果実等に若干被害が発生しましたが実りも豊かで平穩な1年であったことに感謝致したいと存じます。
村民が待望した、道の駅は4月27日に盛大にオープンし農産物直売をはじめレストランや焼き立てパンも好評

で、村民が集う拠点として発展が期待されています。
新万年橋建設促進では、県の事業化計画に基づき具体化が進み着工に向けた着実な進展がありました。
リニア新幹線では、安全確保の道路改修と通学路の安全確保対策等がほぼ完了し、懸念であった、長沢線の北村の五叉路交差点改良工事が始まりました。
安倍首相は森友・加計問題を引きつりながら官邸主導の強引な政局運営が気になります。
10月に予定される消費税10%導入は介護・医療負担増や低賃金と物価上昇の低下所得者に重い税負担となり、軽減税率やボイント制導入が複雑で業界団体でも反対の声が出ています。多くの国民の理解の下で進められることを期待したいものです。
本年4月は統一地方選挙が行われます。
伝統ある下伊那郡区を消滅し飯田・下伊那

区とし定数1名減の定数4名での選挙です。
諸要求等を前進させる新しい体制が期待されます。
議会改革では、昨年到现在に於いて村政を語る会の開催や各種団体との意見交換会、先進地への行政視察研修を実施し、村に對しての政策提言（予算要望）を昨年につづいて実施するなどの議会改革を実践して参りました。
また村会議員の改選が4月の統一地方選挙で行われます。議員定数は12月定例議会に2名減の改正議案が上程されましたが賛成4名反対8名で否決されました。4月の改選は現行定数14名での選挙となります。
議会の総意ですのご理解とご協力を戴きたいと存じます。
終わりに、村民の皆様のご健勝と、ご多幸を心よりお祈り申し上げまして年頭のあいさつと致します。

今議会に提案があった、条例改正、一般案件の概要は以下の通り。
課設置条例等及び下水道条例等の改正について

下水道事業の地方公営企業法摘要に伴う条例改正で、「課設置条例等の一部改正」については環境課の事務分掌の改正及び、村長部局の職員数と下水道事業部局の職員数の調整第6条例の一部改正。

公共下水道区域外汚水の排除に伴う負担金徴収条例制定について（撤回請求される）

本条例は、特定環境保全公共下水道設定区域以外から、下水を本施設に排除する場合の分担金の徴収に関し必要事項を定めるもの。

介護保険条例の改正について

豊丘村の介護保険料は、所得により10段階になっている。第1段階の保険料は、第6期より消費税の増税によ

なお、人事院勧告に伴う報酬、給料等の条例改正内容は除きます。

また、「下水道条例等の一部改正」に於いては地方公営企業法に合わせた文言字句内容等の改正で7条例を行うもの。さらに、これに関連した規則も整備される。

なお、本条例案件については、「議案内容に誤りがあり訂正が必要」との事で、撤回請求が出され、承認された。

る社会保険充実分として、保険料の軽減が図られていた。今回、軽減前の年額を条例内に規定するよう、県から

の指導があったため、改正を行うもの。
負担付き寄附の受納内容の変更について

今年6月21日議決された負担付寄附の受納内容に変更が生じたとして、その議決を求めるもので、当初はゆるみである、村内の小中学校へグラントピアノ4台の購入が条件だったものを、購入後寄附額に残金が有るとし、さらに3保育園に、アップライトピアノの購入を追加するもの。

（豊かな丘第1期事業報告がされる）

地方自治法に基づき、事業報告がされたもの。豊かな丘の事業年度は、6月1日～翌年5月31日までとなっており、今回の第1期は、発起設立された昨年12月8日から5月31日までのもの。報告の中では、

議員 発議

「議員定数2減案」は否決 賛成4、反対8

【発議に賛成：
酒井議員】
効率よい会議で会議時間の短縮。議員報酬を引き上げ、定数を減らして、スリムでスピード感のある議会に。定数減で報酬アップされれば議会の立候補者は増える。

討論抜粋

【私を含め4名の賛同議員により、議員定数を12名にする削減案を提出した。今や地方議員

提案説明

再開日の12月20日には、村議会議員の定数を現行の14人から12人に削減する、『村議員の定数条例の改正(案)』が、議員発議として提案され審議された。9名が討論に参加、熱の入った議論が展開された。
採決の結果、賛成4、反対9となり、議員定数削減案は、否決された。

【発議に反対：
唐澤(健) 議員】
削減で地域から議員がいなくなれば、住民の要求を地方議会が担えなくなる。住民要求を政策提言するには、調査・研究が必要。その結果が一般質問になっている。減員になれば、その分提案が少なくなる。

のなり手不足は深刻。原因の一つは、議員報酬もある。また、近隣町村と比較して豊丘の議員数は多い。
議員報酬は現状の枠内で取り組むのが責務。少数精鋭で、痛みを覚悟しての提案だ。」

定数減で報酬引き上げを 住民要望を提案する為にも

【賛成討論：
平澤議員】
「報酬は少ないので、定数を減らしても報酬を上げなければ」という声を多く聞く。将来の報酬増をめざす為にも削減案に賛成。

【反対討論：
松下議員】
自治体の仕事量、行政事務、それに伴う職員数は大幅増となっている。それに伴う行政監視と評価は重要。議員数は住民自治のパートナーと言える。行政改革と議員定数とは関係ない。

【反対討論：
片桐(忠) 議員】
議員定数をテーマにした先日の議会と語る会では、私の予想に反し、議員数を減らさないでほしいという声を多く聞いた。わざわざ出席しての声を尊重したい。

【反対討論：
川野議員】
過去一貫して定数減に反対を貫いてきた。村民の立場に立つて議員活動を行ってきた。今なぜ定数を減らさなければならぬのか納得できない。女性議員確保の為に。

【反対討論：
唐澤(啓) 議員】
なり手不足の解消は大きな問題。しかし、その為に定数を減らして報酬を上げる事は別問題。議員に課せられた課題は、さまざまな立場の住民要求を、村政に届ける事。定数減は議会の自殺行為だ。
【反対討論：
片桐(忠) 議員】
議員定数をテーマにした先日の議会と語る会では、私の予想に反し、議員数を減らさないでほしいという声を多く聞いた。わざわざ出席しての声を尊重したい。

12月議会請願・ 陳情について

●請 願 (21P参照)
・「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願

<採択>

請願者 飯田民主商工会
副会 長 前澤 健三
会 長 原 寿治
事務局 長 北沢 健二

国会と政府に「意見書」を提出しました。

●陳 情 (21P参照)
・安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交代制労働の改善を求める陳情

<採択>

陳情者 長野県医療労働組合連合会
執行委員長 小林 吟子
豊丘村河野 安田 愛

国会と政府に「意見書」を提出しました。

4月27日オープン時の2日間はレジ通過人数から推計し、1日1万2、3千人の方が来られた。連休もあり毎日豊丘村民に匹敵するほどの方がこられた。
直売所は出荷者登録も300人を超え、更なる安定した出荷体制をめざす。焼き立てパンは、来店客が多く品不足が続いたことから、新たに丸め機を導入し対応する。レストランもオープン時混雑したが、待ち時間も少なくなった。
決算状況は、売上総利益金額1,549万円余から一般管理経費1,422万円余(役員報酬、給与手当、水道光熱費、事務用品等)差し引いた営業利益は、127万円余、又雑収入(出荷者の加入金・年会費)等を加除した当期純利益金額は、223万円余との報告があった。
また監査報告の中では、「今後の実績見込みについても報告を受ける。」

けたが、部門ごとの業績管理をより一層改善されるよう要望した。」旨の記載があった。
【工事請負契約の締結について】
平成30年度防災・安全交付金事業舗装修繕工事で、竜東一貫道路の役場前から寺沢川手前までの1,219mを行うもので、71,604千円にて小木曾建設と契約するもの。

本会議の採決時
議長交代し、副議長がその任にあたる
議会最終日の本会議に於いて、豊丘議会では初めてではないかと思われる、対応がなされた。
それは、「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願が総務産建委員会に審査が付託されている。通常は本会議での審議に当たり、その前段で委員長より委員会審査の結果を報告するが、その報告を、総務産建委員の年長者である、下平議長が委員長代行で行うことになった。よって議事の進行について、下平議長が川野副議長を指名し、下平議長は降壇した。いったん議席番号14番の自席に付き、総務産建



議長交代し副議長が登壇

委員長代行下平豊久として指名を受け、委員会の審査結果を報告した。その後質疑討論し、採決した。
なお、今回のように議長を交代した場合、その案件の審議が終了するまで議長の交代はできない。本議会の採決終了後、再度議長交代を行い、元に戻した。

議員の意志表示一覧表

<平成30年12月 第4回 定例会>

○…賛成 ▼…反対

	件 名	審議結果	竹村直子	滝川利秋	平澤恒雄	唐澤 健	吉川明博	松下 亨	井原康明	松村正三	唐澤啓六	川野孝子	下平豊久
案 例	豊丘村議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原 案	否 決	○	▼	○	○	○	○	○	欠	▼	○
請 願	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願	原 案	可 決	○	○	▼	○	○	○	○	欠	○	○
発 議	[2019年10月の消費税増税中止を求める意見書]の提出について	原 案	可 決	○	○	▼	○	○	○	○	欠	○	○

一般会計補正予算質疑から

うれしい悲鳴!

新築や若い世代の住宅補助に併せて1400万

川野議員 350万補正は大きく感じるが、分析は。健康福祉課長 1400万円区間は全体の約8

福祉タクシーの利用分析は

%で変わらず。医療費伸びはないので、買い物や食事会等の介護予防に繋がる使われ方で想定範囲内。

松下議員 当初予算にはないリニアシンボジウム5万と公民館祭りに15万の補正は何か。教育委員会事務局 中学生からの若い世代を中心に、村の将来を考えてもらうシンボジウム。公民館祭りは新しいピアノ納入と重なるので、御披露目となる。

シンボジウムの内容は

唐澤(健)議員 人口増対策の住宅助成金不足分は何戸分か。総務課長 年度間で30軒分を見込んでいたが既に25軒申請があり、10軒増にした。若い世代の住宅新築助成金は当初予算20軒だが、最終35軒分としたい。唐澤(啓)議員 何処から来て建てたのか。上段にはあったか。総務課長 25の内、村内9、16は村外から。一番多いのは飯田市。高森1、高木1、東京1、名古屋1。上段はなし。

住宅新築補助の内訳は

○総務費
・ふるさと納税経費
返礼品の不足額 2000千円
・人口増対策 不足分
の見込み額追加

片桐(義)議員 除雪機はどんなものか。産業建設課長 軽トラ

新しい除雪機



軽トラに取付可能な除雪機

酒井議員 奨学生の状況は。教育委員会事務局 現在29名に貸与中。新規を10名見込んでいたが、6名分追加したい。短大、大学生が多い。

の前に取り付ける排土板。土木懇談会で河野区と掘越区で希望あり。



川野議員 漏水の現状と布設替工事の場所は。環境課長 今年22件の漏水対策を行なった。管の下に石があつて漏れることが多い。場所は見込み。

漏水は深刻

人口増につながるか 宅地買収予定地



30年度一般会計補正予算

南北小学校にエアコン設置される 保育園から中学校までの環境が整う

補正予算の概要

一般会計補正予算第7号は冬休みから工事にかかれるように開会日に本会議で採決された。その他の全ての補正予算は人事院勧告に伴う給与等の増額分が含まれている。全ての補正予算は全会一致で承認された。

平成30年度一般会計補正予算第7号

歳出

南小エアコン設置費 (19教室分) 45194千円
北小エアコン設置費 (10教室分) 22572千円

歳入

教育費国庫補助金・村費・教育債で賄う。

平成30年度一般会計補正予算第8号

主な歳出

○総務費
・ふるさと納税経費
返礼品の不足額 2000千円
・人口増対策 不足分
の見込み額追加

歳入

○民生費
・福祉タクシー事業費
利便性向上に伴う増額 3500千円
・保育園一般経費
寄付による3園にピアノ購入 2500千円
○土木費
・道路維持事業用備品
購入費 軽トラ用除雪機2台分 500千円
○教育費
・奨学生貸与金 6名
分追加

主な歳入

2200千円
○村税 増収
・個人村民税 900千円
・固定資産税 3000千円
・軽自動車税 1700千円
・村債 2次追加分 3300千円

平成30年度豊后府介護保険特別会計補正予算第2号

・給与等の増額分のみ 20千円
・消費税額確定・前年度繰越金確定による増額

歳出

17948千円
・本管引き込み工事補助金 1000千円
・予備費の増額 16801千円

平成30年度豊后府水道事業会計補正予算第2号

・施設機器等の修繕料 810千円
・水道管漏水修繕料 1350千円
・水道管敷設工事 1620千円



高齢者の大切な足 福祉タクシー



「村長としゃべらまいかい」村民の声をどう生かすのか

答 ニーズを施策に反映させたい

川野 孝子 議員

質問 職員「村長としゃべらまいかい」は今までどの位実施してきたのか。村長 28年度は10会場、230人。29年度は16会場、450人。なぜ始めたかという村民のニーズをつかみながら施策に反映することが村として一番大事なことであった。

答 地区担当の職員は地域支援を行っている

職員も地域に関わってほしい

支援を行っている。要望「語る会」等の席等でも村民から職員にもっと地域に関わってほしいという声も出ている。



田村第2水源（水質改善するか）

質問 水質改善は別にお金がかかる。本管布設替えである。将来やらないと総延長と総事業について聞く。

環境課長 総延長は106km。総事業費は約27億と見込んでいる。相

たという声も聞いている。質問 一定の効果が認められたなら、新年度予算で蒸発残留物の値がいつも高めに推移している田村第2水源に設置したらどうか。

環境課長 一基800万から900万かかる。村単独で行う事業である。モニタリングの効果も見極めながら検討したい。

予算編成に向け水道事業は何を優先するのか
答 活水器のモニタリングを見極める

質問 活水器を設置して2ヶ月余り経つが効果が出ているのか。

環境課長 村内6ヶ所に9月末から設置した。憩いの家には業務用の物を設置したが蛇口から白濁したものが流れた。残留物ではないかと思われる。憩いの家のお風呂も利用者からビリビリ感が無くなっ

たという声も聞いている。質問 一定の効果が認められたなら、新年度予算で蒸発残留物の値がいつも高めに推移している田村第2水源に設置したらどうか。

質問 活水器を設置して2ヶ月余り経つが効果が出ているのか。

環境課長 村内6ヶ所に9月末から設置した。憩いの家には業務用の物を設置したが蛇口から白濁したものが流れた。残留物ではないかと思われる。憩いの家のお風呂も利用者からビリビリ感が無くなっ

たという声も聞いている。質問 一定の効果が認められたなら、新年度予算で蒸発残留物の値がいつも高めに推移している田村第2水源に設置したらどうか。

質問 活水器を設置して2ヶ月余り経つが効果が出ているのか。

環境課長 村内6ヶ所に9月末から設置した。憩いの家には業務用の物を設置したが蛇口から白濁したものが流れた。残留物ではないかと思われる。憩いの家のお風呂も利用者からビリビリ感が無くなっ

一般質問

12人の議員が村政を問う

【1日目】12月17日

1. 川野 孝子 (9ページ) 1) 「村長としゃべらまいかい」について
2) 職員の地域との関わりについて
3) 新年度予算編成に向け水道事業の取り組みについて
2. 唐澤 健 (10ページ) 1) 村営バスに関して
2) 学校図書館に関して
3) 消防団に関して
3. 滝川 利秋 (11ページ) 1) 行政評価委員会の結果と活用について
2) 農業収入金保険制度への掛け金助成措置を
3) 傾斜40度で使える草刈り機の共同購入研究を
4) NPO法人だいちへの補助金について
4. 吉川 明博 (12ページ) 1) 豊丘村6次産業化プロジェクト「道の駅南信州とよおかマルシェ」について
2) 来年度予算について
3) 生産森林組合について
5. 平澤 恒雄 (13ページ) 1) ブロック塀等の安全確保について
2) 次期学習指導要領での英語教育について
3) 風疹の抗体検査について
4) 感震ブレーカーの導入について
6. 井原 康明 (14ページ) 1) 腎臓病の早期発見と重症化予防に向けた取り組みを
2) 高齢の腎疾患患者への対応について

【2日目】12月18日

7. 松下 亨 (15ページ) 1) 村営バスの中段地帯巡回について
2) 道の駅とよおかマルシェの現状と村との関係について
8. 唐澤 啓六 (16ページ) 1) 介護保険を使い易くするために
2) 学校給食の無償化について
3) 建築工事の設計委託と発注について
4) 株豊かな丘の今後のあり方について
9. 酒井 浩文 (17ページ) 1) 新年度に向けたスポーツ環境整備の要望について
2) 移動子育てサロン設置について
10. 片桐 忠彦 (18ページ) 1) 消防団員資格取得の補助施策について
2) 観光資源の発掘について
11. 片桐 義憲 (19ページ) 1) 相続未登記の農地や山林の状況は
2) 消防団組織検討委員会の進捗状況について
3) 統一地方選挙について
12. 竹村 直子 (20ページ) 1) ファミリーサポート事業について
2) 子どもの遊び場について

【一般質問の申し合わせ事項】

- ・通告期限は議会運営委員会において会期日程を考慮しつつ、その都度協議、決定する。
- ・1議員の発言時間は30分を限度とし、質問回数は制限しない。
- ・発言残り時間5分前に呼び鈴を1回、残り3分前に呼び鈴を2回鳴らす。
- ・発言内容は「回答を求める発言」であるか、「提言」であるか明確にする。



行政評価委員会の結果と活用は

答 お試し住宅・太陽パネル条例など

滝川 利秋 議員

質問 新年度事業予算に向けて4点について提案、質問を行う。
行政評価委員会の結果とその活用について。
総務課長 平成15年より国の指導もあり、まず村独自で住民の満足度、コスト、目的、成果等の観点から行政評価を行い、それに基づき住民代表の行政評価委員会が評価。
村長 具体的には、お試し住宅の整備、コミュニティスクール、学習支援ボランティアへの教科書貸し出し、大規模な太陽光パネル設置を抑制するための条例制定等が、ここ数年の実施事例。

収入金保険へ助成を 様子を見ながら

質問 平成31年1月からすべての農産物を対象に、収入金額の減少を補てんする収入保険が始まる。果樹共済は飯伊の全町村で、掛金の2割を補助している。(豊丘では3割補助)収入保険にも補助を。なぜなら、収入保険に加入すると、果樹共済や水稲共済等あらゆる農業共済に加入できない。産業建設課長 もう少し様子を見ながら対応

**傾斜40度対応の草刈り機共同購入を
答 スマート農業へ幅広く研究実施**
質問 急斜面の草刈り作業は危険を伴う重労働であり、農業維持の大きな足かせとなっている。傾斜40度まで草刈り可能なリモコン式自走草刈り機が開発された。産業課で中山間の農家に呼びかけ、

質問 今年5月に行われただいちの総会資料によれば、村からの交付金2000万円を、村からの受託業務実績報告書として仕分け分類されている。それによれば営農支援業務として500万。その詳細が農地流動集約化の実績表として、70筆、10万筆が、最初に表示されている。これは本当にだいち職員が行った数字なのか。
産業建設課長 JA職員が中心と

なっており、農業に期待したい。



全国農業新聞2018年10月26日号より1面掲載

平成18年	1,565万円
平成19年	2,079万円
平成20年	2,057万円
平成21年	1,844万円
平成22年	1,857万円
平成23年	1,920万円
平成24年	1,780万円
平成25年	2,000万円
平成26年	1,660万円
平成27年	2,000万円
平成28年	2,000万円
平成29年	2,000万円

NPO法人だいちへの補助金について
質問 平成30年村予算ではNPO法人だいちへ補助金2100万円が計上されている。年次別補助金額は。

業委員さんと一緒にあって利用集積した結果。
質問 桃狩り観光、特定農家のみでなく、公平な取り組みを以前よりお願いしたが。
産業建設課長 意欲ある農家を積極的に支援する事で村の農業振興を図るもの。
意見 意欲の無い農家など一軒もない。
提案 行政評価で言う目指すべき方向、目的は何か、そのために何をするか。最も大事な部分。時間かけ研究を。



村営バスの運転手の健康管理は村の責任で

答 今後の様子を見たい

唐澤 健 議員



消防団活動風景

質問 東京都は、全国で最近多発しているバスの運転手の事故に鑑み、来年度から都営バス運転手に、脳MRI診断を義務付ける(50歳以上)ことを発表した。村営バスについても、運転手に脳MRI診断の実施を。
村長 昨今の営業バスを鑑みれば大切なことだ。村営バスの運行の委託先は、MRI診断を65歳以上で月の時間外勤務を一定時間以上もののみ行っている。当村の運転手は該当しない。委託業者と今後の推移を見ながら協議する。

NIEを学校に提起しては 答 議員の提案を学校にも伝える

質問 現在、学校図書は南小に1名、北小・中学に1名をバートで配置されている。国の基準は満たされている。学校図書館のレファレンスサービスは大切。知りたいことを学校図書館のカウンターを通じて解決した経験は、子供の自立性と自主性を育てる。学校図書館の非分割性を考慮すると各校に1名の学校司書が配置されるべきだ。
教育長 現行では配置基準が満たされている。本を見ること、ICTで検索することも必要。(注)レファレンスサービスとは図書館利用者が情報・資料を求めた時、図書館員が資料を提供・回答する。
質問 子供が人見知りをする傾向があることによるために、学校司

消防団員の報酬増を 答 消防団検討委員会でもんで

質問 地方交付税制度の非常備消防の報酬と村の報酬を比較すると村の報酬は年額で、団長は5倍弱、分団長は3倍強、班長は2倍弱、団員は70%弱となっている。少なくともこの交付税基準額(36500円)より上回る、4万円程度にはすべき(現
在、村は25000円。信毎の報道では飯田市は3万円だ。
村長 基準需要額まで支給していないが。当村は県内7番目に高い。消防団検討委員会でもんでもらいたい。

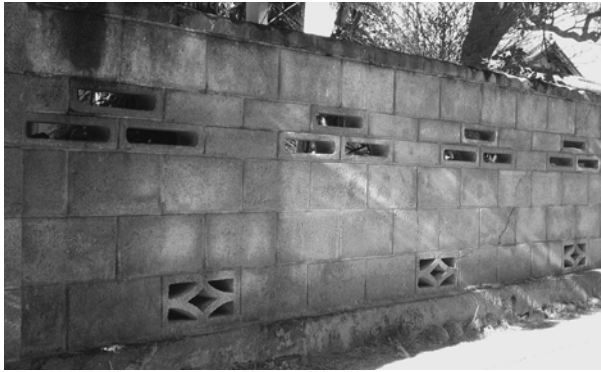
仕事の効率化が図れるし、子供の人權(フライバシー)が守れる。教育長 学校司書、学校側と話をする。図書カードは自分で書くことも大事だ。
質問 NIE(newsprint education 教育に新聞を)を授業に取り入れることを学校に提起してはどうか。
教育長 学校で紙面利用はしている。拡充は学校の判断。議員の提案を学校に伝える。



通学路のブロック塀は安全か

答 小中学校 P T A が調査している

平澤 恒雄 議員



通学路に面したブロック塀

質問 文部科学省から依頼の、学校におけるブロック塀等の安全点検の結果は。教育委員会事務局長 報告対象は無かった。北小学校の高さ80cm長さ10mのブロック塀は対象外の高さだが、来

年度撤去する。質問 通学路の危険なブロック塀は、補助を付けて撤去せよ。村長 リフォーム助成金の対象となるので利用を。今後、国に合作して補助を検討。

質問 感震ブレイカーはどういうものか。質問 高知県の町や静岡県磐田市では、感震ブレイカー設置費用を補助している。当村

答 他の自治体の事例を参考に検討

感震ブレイカー設置に補助を

質問 風疹の抗体検査の現状と利用実績は。健康福祉課長 妊娠を希望する女性と配偶者及び家族の受診が無料。

答 39〜56歳男性の抗体検査を無料に

風疹流行への国の計画は

質問 風疹の抗体検査の現状と利用実績は。健康福祉課長 妊娠を希望する女性と配偶者及び家族の受診が無料。

答 来年度に向け前向きに検討する

英検の受検費用に補助を

質問 次期学習指導要領で小学校の英語教育はどうなるか。教育長 小学校は2020年度から実施。5年生の英語授業を3年生から始める。質問 松川町では来年度、英検（実用英語技

質問 感震ブレイカーはどういうものか。質問 高知県の町や静岡県磐田市では、感震ブレイカー設置費用を補助している。当村

答 他の自治体の事例を参考に検討

感震ブレイカー設置に補助を

質問 風疹の抗体検査の現状と利用実績は。健康福祉課長 妊娠を希望する女性と配偶者及び家族の受診が無料。

答 39〜56歳男性の抗体検査を無料に

風疹流行への国の計画は

質問 風疹の抗体検査の現状と利用実績は。健康福祉課長 妊娠を希望する女性と配偶者及び家族の受診が無料。

答 来年度に向け前向きに検討する

英検の受検費用に補助を

質問 次期学習指導要領で小学校の英語教育はどうなるか。教育長 小学校は2020年度から実施。5年生の英語授業を3年生から始める。質問 松川町では来年度、英検（実用英語技

質問 感震ブレイカーはどういうものか。質問 高知県の町や静岡県磐田市では、感震ブレイカー設置費用を補助している。当村

答 他の自治体の事例を参考に検討

感震ブレイカー設置に補助を

質問 風疹の抗体検査の現状と利用実績は。健康福祉課長 妊娠を希望する女性と配偶者及び家族の受診が無料。

答 39〜56歳男性の抗体検査を無料に

風疹流行への国の計画は

質問 風疹の抗体検査の現状と利用実績は。健康福祉課長 妊娠を希望する女性と配偶者及び家族の受診が無料。

答 来年度に向け前向きに検討する

英検の受検費用に補助を

質問 次期学習指導要領で小学校の英語教育はどうなるか。教育長 小学校は2020年度から実施。5年生の英語授業を3年生から始める。質問 松川町では来年度、英検（実用英語技



道の駅一期目の決算は

答 村のホームページに公開した

吉川 明博 議員

質問 道の駅 南信州とよおかマルシェの一期目の決算が3月末あった。説明を。産業建設課長 3セクの指針等、地方公共団体として公開すべき内容については12月6日に議会の報告をして、村のホームページに公開した。質問 ホームページをご覧になられている方は1/4もない、書面でコピーできるか。産業建設課長 公開できる。

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した



生産森林組合とは？

●森林組合法に規定された協同組合
森林所有者の経済的社会的地位の向上、森林の持続的発展、森林生産力の増進を図り、国民経済の発展に資する（法第1条）

森林所有者が「森林（現物）」を「持ち寄って（出資して）」設立し、組合員自らが労働を提供し、林業経営を行う法人

森林組合法の一部

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した

質問 道の駅に配置している地域おこし協力隊員は何名で、配置以来支払われた給与の総額は。産業建設課長 レストラン3名、パン2名、事務所1名で合計6名。4月から11月まで7カ月、85.4万円。質問 地域おこし協力隊は村から85.4万円を給料として得ている、快豊かな丘の公表した



村営バス、中段地帯巡回の検討結果は

答 来年 4 月頃から試行運転の予定

松下 亨 議員



元気で行ってらっしゃい！（村営バス）

質問 現行の村営バスは、道路運送法に基づく交通空白地運送として運行している。村内には交通空白地でありながら運行されていない地区として中段地帯がある。6月議会一般質問では「一部区間は可能かな」との答弁であったが、その後の検討結果は、

総務課長 いろいろ検討したが、現在運行している路線の中段地帯巡回は道路幅員が狭い問題がある。よって、既存路線の利用でなく新たにワゴン車で中段の中平・胡芝・山田・城・北村を、バブルム車が運行しない月曜日と木曜日の週2回、10時と12時に運行したらと考えている。今後、来年2月開催予定の地域公共交通会議に諮り、来年の4月か7月から



腎臓病の早期発見と重症化予防の施策は

答 健診の結果から本人や家族指導を実施

井原 康明 議員

質問 現在、長野県を含む全国的には腎臓病患者は1300万人を超え、年々増加傾向であり、非常に早期発見が難しい病気である。また、患者の高齢化も進み、透析通院にも困難な患者さんも増えている。重要な事は、早期発見と重症化予防の取組みが必要である。人工透析に繋がるリスクの高い方がいると思うが、健診の結果と全体的な状況は、

健康福祉課長 村では毎年特定健診を実施し、早期発見に努めている。人工透析になる恐れのある方は毎年10人から15人程いて、検診者の15%が該当となっている。
質問 健診受診者の15%との事だが、年齢的な幅と推移の状況は、
健康福祉課長 最近の5年間で39歳以下は0人、40歳から74歳で

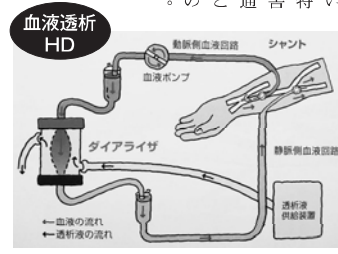
高年齢の腎疾患患者への対応支援の強化を

答 付き添い、移動手段含めたマニュアル整備を検討

質問 腎疾患患者（人工透析患者）の高齢化が進み体力の減退や運転免許返納など自力通院の方が増え社会的な問題にもなりそうなるを耳にする。

質問 腎疾患患者（人工透析患者）の高齢化が進み体力の減退や運転免許返納など自力通院の方が増え社会的な問題にもなりそうなるを耳にする。

健康福祉課長 基本的には福祉タクシーの利用をお願いするが、村では身体障がい者通院補助、特定疾患機能障害補助事業では通院費用の補助として年3万円の補助をしている。
質問 補助制度については、広域で共通課題として取り組みが出来な



透析器のしくみ

“とよマル”役員を補充し体制強化を

答 来年7月の株主総会を目途に選任する

質問 この春オープンした「道の駅とよおかマルシェ」の中心を担っていた高木支配人が突然辞任をした。背景には何があったのか。

副村長 初めてのプロジェクトで40人以上の職員をまとめる立場の中で、様々な問題や軋轢・批判を受けた。これらが家族にまで及び、体調を崩して退職に至ってしまった。本人を守り切れなかった村長や私は痛恨の極みである。

質問 後任は誰を起用するのか。また、選任の経過と取締役の体制はどうなるか。
村長 後任の取締役は、臨時株主総会で協議したが決まらなかった。



新年度に向けたスポーツ環境整備は

答 前向きに対処していく

酒井 浩文 議員

質問 遊休スポーツ施設となつている、村民体育館のトレーニングマシンと、フィールドアスレチックの現状と今後の対応は。

教育委員会事務局 現在マシンは使用できない状態であり、トレーニングルームは立入禁止となつている。業者の点検の結果、マシンは機能的に高いものであり、まだ使用可能なので補修し再び住民の皆さんに利用していただくたいと考えている。フィールドアスレチックの器具は老朽化のためすべての器具が使用禁止となつている。撤去には多額の費用がかかるため、財政担当と相談しつつ撤去し、後利用も含め考えていきたい。

質問 だんQくんロードを活用して、健康や観光を目的にランニングやウォーキング、サイクリングを楽しむ方が増加している。道の駅を起点としたコース設定や歴史の道等の新設を、また、傷んだ距離表示や看板等の修繕を。

健康福祉課長 健康増進を目的に整備して8年が経過し、多くの村民の皆さんに利用していただいている。特に竜東一貫道のコースは距離表示が劣化しているため、新たに道の駅を発着とするコースへの変更と、看板設置を検討していきたい。

質問 中学校部活動は、少子化による生徒数と教員数の減少、教員の働き方改革を背景に、将来に向けたあり方が問われている。現状は、地域と学校を繋ぐ部活動コーディネーターの設置を。

教育長 現在豊丘中学校の部活動は、運動系が6、文科系が3、総合系が2の、計11部活があり、加入率は95%となつている。今年度は国の部活動指導員補助事業は導入してないが、31年度は何らかの活動をしていく必要があると考えている。

質問 村民からの要望の声が大きい、公共施設の予約システムの導入は。

教育委員会事務局 教育委員会事務局内で検討し、近隣町村の状況を踏まえ、31年度の当初予算に計上し導入していきたいと考えている。



老朽化が進むフィールドアスレチック

移動子育てサロンの開設を新たな要望として活かしたい

質問 村内各地を移動する子育てサロンの開設を希望する声がある。様々な環境が楽しめ、

お母さん方が実施した休日の遊び場についての意向調査では、移動子育てサロンの要望はなかったが、新たな要望として今後の子育て支援策に活かしていきたいと思う。



介護施設入所者への支援を

答 財源等課題あり、関係者で論議を

唐澤 啓六 議員

質問 介護保険は利用者にとって度重なる制度改定で利用料の負担が増え使いにくくなつてい。当村では村独自の支援策を講じてきたが、こうした状況の中で新たな支援の強化が必要となつている。特に、福祉介護費はショートステイに限定されているが、施設入所者への拡大を図ることが必要である。中でも、軽減対象者



美味しい給食を作るセンター

学校給食無償化を急げ

答 給食費に特化した補助拡大は考えていない

健康福祉課長 現在世帯の介護力が低下し、多くの方が施設サービスを受けており、補助制度の拡大について検討していく時期にきている。ただ財源等様々な問題もあり、在宅介護の負担と比較しながら関係機関等で議論をお願いしていきたい。

将来の無償化に向け一定の助成対策を新年度予算に計上すべきと考えるが。

教育長 現在村では米代(300万円)を全額村費負担して保護者

公共事業の設計・入札の改善を

答 現状の方式は好ましいとは考えていない

質問 村発注の建築工事において、特定の建築業者に見積りを依頼しその見積書を基に村で実施設計を行い、指名競争入札時においてもその建築業者を指名し入札に参加させている。公共事業の入札は公正な入札が実施されることが大前提であり、これまでの慣例を見直すことが必要ではないか。

道の駅支配人の村職員の出向は早期に是正を

答 有能な人材確保のため適任者の紹介を

質問 道の駅の建設準備、開業から今日まで尽力された総括支配人が退職され、新支配人として村職員が出向することとなった。開業当初から副支配人を募集しているが現在まで採用に至っていない。あらゆる手立てをして、有能な人材を確保し、一定の経験を積ん

よりしっかりと子育ての応援をしている。だんだん時代もそのような方向に移行すると思うので、よそより少しでも早く応援策をとっていきたいと考える。

村長 豊丘村は他町村

いてその業者を参加させるケースが多いが、このことは好ましい状況ではないと認識している。

で将来支配人に登用し、村職員の出向という事態を是正すべきと考えるが。

副村長 副支配人は重要なポストであるので募集をかけてもなかなかできなかったが、これからは強力に募集していく。適任者がいれば紹介していただきたい。



相続未登記による行政への影響は？

答 公共事業や納税、影響大

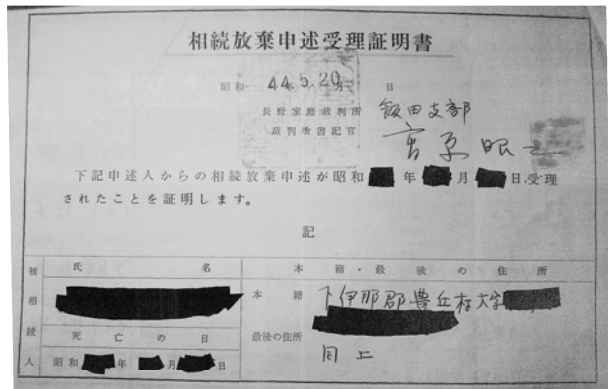
片桐 義憲 議員

質問 所有者の死後、相続人に変更されていない相続未登記地の実態を伺う。

産業建設課長 平成28年に相続未登記農地の実態調査を行なった。当村では101haであり、農地面積の14%であった。山林については、農地よりも更に上回ると推測される。県では22.6%。国では20.8%と聞いている。

質問 道路改良や、公共施設建設に係る登記作業の実態、進捗状況、課題について伺う。

産業建設課長 平成25年から専任の職員を置き、所有権移転等5力年間、296筆の登記が行われた。公共用地でありながら29年度末時点で533筆の未登記地がある。内、未相続分305筆、共有地分46筆、抵当権、根抵当権分73筆となっており、登記が進まない



相続放棄に必要な書類の一部

状況であり現実的には、登記不可能な筆が存在してしまっている状況に直面している。

質問 今後も恒常的発生する案件と危惧する。税務サイドでも深刻な

問題だ。現状認識と、国の動向について伺う。

税務会計課長 所有者イコール納税義務者の形が理想であるが、相続登記は任意であり、相連する状況がある。

活動内容の大幅な見直しは聖域を侵すか？

答 操法大会への参加方法検討する時期か！

質問 団員確保が厳しさを増す消防団の現状。現実と実情を直視し、又、現役団員や、家族の意向が十分に尊重、反映されるよう団活動の大幅な改善が必要だ。操法競技大会に大きな手間と時間を費やす事、決して望ましい姿ではないと思う。消防団に頼りがちな防災行政の見直しも迫らねば。村の考えを伺う。

総務課長 地域を巻き込んでの防災力の強化

に取り組んではいるが、団員数の減少による防災力、消防力の低下は事実と認識している。役場消防班、自主消防の立ち上げで一部補完。水防訓練の廃止。予防警察、年末警戒日数減少。団らん券増額配布等で、負担軽減と処遇改善策を講じてはいる。今後は、操法大会への参加方法等、見直しの時期が来ることも予想している。



消防団員の車免許の限定解除に補助を

答 団に状況確認し対応検討する

片桐 忠彦 議員

質問 普通免許のオートマ限定免許では、マニュアル車には乗れない。消防団の車両は、ほとんどがマニュアル車と聞く。今後、準中型免許未取得やオートマ限定普通免許で、緊急車両に乗れない団員が出てくるのではと心配する。新たな団員確保のために、準中型免許取得やオートマ限定解除について、村が費用負担する補助制度が必要ではないか。

総務課長 準中型が必要な3.5t以上は、各分団の自動車班で使っている普通自動車に該当すると思われる。更新時期でもあり、普通免許で運転できる車両に、更新も視野に検討したい。ただ早速でないため、準中型免許の取得について消防団と調整し、必要であれば対応したい。

べてマニュアル車、活動に支障が出る事が心配、オートマ車の導入も検討したい。限定解除の経費について助成の必要性を感じており、消防団に状況確認して対応検討したい。

質問 団員確保策として、大型や建設機械等特殊車両の免許取得

資格取得等の支援策を検討してはどうか。

総務課長 団員確保策として、有効な施策と考えるが、現在消防団の組織検討委員会に於いて団員確保策のための様々な対応相談中、支援策の一つとして検討してみたい。

蛇川の観光開発は、新たな部署の思いは

答 提案を精査、観光に本腰を

質問 蛇川の観光開発について、蛇川は川全体に良いポイントがある。ただ川全体を観光地にするには、川に下る道（遊歩道）が少ない。山の地主の協力をいまだく中、遊歩道を、何か所か整備し、観光資源の掘り起こしにつなげては。村として、蛇川の観光利用の考えはあるか。また、「総合振興計画後期基本計

画の中の観光資源の発掘、自然景色の活用を図る」の具体的な考は。更に本議会冒頭の村長挨拶にあった地域振興課での観光施策の思いとは。

村長 危険だった林道が吹き付けやネットで安全性が確保できいろんなことが可能になる。将来に向けてしっかりと用意していくことが大事。地域おこし協力隊



蛇川の渓流を楽しむ人（戸中と蛇川大橋の間）

を中心に様々なアイデアをまとめ、それらの資源にストーリー性を付加している。

新たな部署は観光施設等の思い。だいたいの問題もあり、精査しながら新しい観光振興に本腰を入れないといけない。観光協会の設立、ダーチャの取り組み手探りで有るが、始

まってきた。観光振興課として仕切り直していくタイミングだろうと考える。

産業建設課長 蛇川は素晴らしい場所がたくさんある。但し急で降りる場所はほとんどないのが現実。今日提案を頂く中で、そんな場所も精査させて頂ければと思う。

「消費税増税中止を求める意見書」を採択

総務産建委員会報告

委員長 平澤 恒雄

請願名 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願
提出者 飯田民主商工会 副会長、前澤健三さん
趣旨 消費税10%への増税は、前回5%を8%にした時の不況が再来するとし、増税中止を求めるもの。
審査結果 賛成多数で採択（賛成3 反対2 保留1）

10%への消費税増税を止めよ

質疑 なし
討論 賛成者は、請願の趣旨は良く分かる。事業者の事務負担も大きいとして採択を主張。反対者は、消費税増税は社会福祉と税の一体改革法で決まっている。実現性の乏しい請願は不採択と主張。なお、本審査の折、正副委員長が討論に参加したため、委員会の中の年長者下平議員が委員長代行を助めた。

議案名 豊丘村下水道事業等の一部を改正する条例の制定について。
概要 公営企業の管理者を村長が兼務すること。
質疑・討論 なし

下水道事業に公営企業法を適用

12月定例会で条例案2件、請願1件が付託されたが、村が条例案1件を撤回した。10日に審査した。

安心安全の医療・介護の実現と夜勤交代制労働の改善を求める陳情を採択する

社会文教委員会報告

委員長 松下 亨

看護師等の奨学金制度の拡充に関する広域連合への要望書提出を決議

現在、飯田広域連合で行っている看護師等の育成と地元定着を目的とした奨学金貸与制度について、次の内容の要望書を提出すること。

①貸付対象に介護職も加えること。
②貸付人数を現行5人から増やすこと。

とを決議した。

陳情者 豊丘村河野231安田愛さん他
陳情の概要 医療や介護現場の人手不足は依然として深刻な状態である。特に、夜間勤務については勤務時間が長時間であったり、勤務と勤務の間隔が極端に短い病棟がある。小規模の介護施設では1人での夜勤が恒常的に行われている。ついては、「医師・看護師・介護職などの夜間勤務の増員と労働条件を改善すること」他4項目について国に意見書を提出したい。

委員会での意見 平成19年に国会で採択された夜勤看護職員等の配置基準の抜本改善が実現していない。

②飯田広域連合で現在行っている看護師育成の奨学金制度の対象者を、介護職にも拡大適用する必要がある等の意見が出された。

審査の結果 全委員一致で採択
質疑・討論なし

ファミリーサポート事業実施を

答 何か施策は必要

竹村 直子 議員



質問 村長は「豊丘村は子育てに力を入れている」とよく言うが、もう充分か考えるか。
村長 少子化が問題となる中、地域の活性化については生産労働性の高い家庭がいかに必要かということを感じている。子育て支援については国も応援してくるだろうが、常にその先を行けるような施策を打って行きたい。満足はしていない。

質問 宅地造成や村営住宅を増やして、子育て中の家族に移住してもらっている。そういう核家族で移住してきた若いお母さんから、家に幼児2人といた時に自分自身が突然体調を崩して困ったという体験を聞いた。元気な子どもを見守る自分が寝込んでしまったら、子ども達がどんなことになるかわからない。近くに頼れる実家や仕事を抜ける夫が居れば良いが、そんな人ばかりではない。そんな時どうすれば良いか。
子ども課長 保育園での一時預かりでも良いし、時間外であれば慈恵園に委託している子育て短期支援事業でも預かってもらえる。事前に言っておくとも急な対応ができる。

質問 それは原則親が連れて行かなくてはならない。連れて行くこともできないと、本当に困る。「自分自身が本当に体調の悪い時に、代わりに連れて行ってもらえるような手助けが欲しい」とその方は言われたのだ。私が子育て中に困った時は、村内にファミリーサポートをしてくれる自主的なグループがあった。その方たちは今、高齢者を支える事業をされている。親同士でも助け合うこともできるが、限界がある。保育園の一時預かりは、私が当



酷暑にはやけどをする遊具

時の吉川村長に母親仲間と一緒にお願いをして始まった。現在この職場でも人材不足で、子育て中の方にもっと、税収面でも困るし、社会が衰退する。であればこそ、支えなければいけない。かゆい所に手が届くファミリーサポート事業を必要と考えないか。
村長 話を聞いて、何か施策は必要だなと思った。

お母さんたちの提案実現を

答 できることはさっさとやりたい

質問 子育て支援センターを利用する方々から、天気の悪い日や土日、真冬、酷暑の夏などに遊ぶ場所が、村内には無いと聞いた。その方々が村長に直接素晴らしい提案をしたと思うが、率直にどう思うか。
村長 何日前に4人のお母さんから提案をもらった。レポートを取る中で、子育て世代のニーズを掘り起こし、具体的に実現できるものを示してくれた。彼女らの努力と努力に頭が下がる思い。できることは、さっさとやりたい。特に土日の学校の休日や、暑い時のことは見落としていた。少しでも早く解決したい。ああいう人たちがこそ、子育てが少し楽になつたら議員になり、首長になり、政治の世界に出て活躍してほしい。提案 アンケートを取って分析までして、素晴らしい。何れこの席に立ってほしいと私も願う。この案を是非活かしてほしい。

「議会と語る会」開く 定数・報酬について村民の声は

議会改革検討委員会委員長 川 野 孝 子

こうした中この2年間は特に議員定数、報酬をどうするかといった大きなテーマについて集中審議をしてきた。14名の議員が今までの活動の中で定数、報酬についてどう思っているのかを、ひとりひとりから意見を出してもらい意見交換をしてきた。

定数について現状の14名でいくべき。近隣の町村と比較する中、減らすべき等大きく2つに分かれた。報酬についても現状で良い。議員活動をしっかりやるには今の報酬は安い。増額を望む、等こちら2つに分かれた。改革の委員長として定数

報酬について議会としての一本化に努めることはせず、ひとりひとりの思いを尊重し定数報酬共に2つの意見を村民に示し、意見を頂きたいと「議会と語る会」を計画した。11月17日(土)に開かれたこの会には約20名の村民が参加して率直な意見や議論に対して、叱咤激励等を頂き本当にありがたいと思った。

定数について

村民の意見は

①議会の活発な討論が必要なので減らすべきではない。

②少数の意見が通りにくくなる。

等が現状維持の主な意見。

減員が必要の意見は

①近隣の町村と比べると多い。

②定数を2名減らし報酬を上げる。

等現状維持が減員必要を少し上回った。

報酬について

現状維持の意見として

①月額を上げると年総額が大幅に上がると思う。

②安いとも高いとも言えない。

増額が必要を意見として

①議員のなり手が無いような状態は避けられるべき。

②2、3万の増額が良い。等

村民の意見も定数報酬共に2つに分かれ

2018.11.17 議会と語る会 参加者意見集計

議員報酬 ①現状維持 6人	議員報酬 ②増額が必要 12人
・議員活動を積極的に進める上で増額が必要であるならば増でかまわないが、月額を上げると年総額が大幅に上がるような気がする。 ・「報酬増なら定数減」なら村民の理解が得られるかもしれないが、個人的には報酬と定数は別のもので、セットで考える事ではないと思う。私は定数維持。 ・現状。 ・現状～阿留並み。 ・総額から考えれば現状維持。 ・報酬は現状維持。 ・現状維持。安いとも高いとも言えない(分からない)ので…。	・+αしてもよい。年額を明確に。 ・増額が必要→3人。 ・(減員前提として) その分、増額してやり手を増やすべき。 ・報酬アップ必要。 ・数万円増。 ・議員報酬については、増額は必要と思われる。議員のなり手が無いような状態は避けられるべき。 ・定数を減員した場合、報酬の増額。2～3万位。 ・増額必要。近隣町村との比較で決める必要はない。 ・報酬について。2～3万増額。 ・議員定数減の案件として議員活動を増し、報酬を増。
議員定数 ①現状維持 10人	議員定数 ②減員が必要 6人
・少数の意見が通りにくくなる。村長の方向にかたむいてしまうキケンがある。 ・現状維持(区の負担が大きい分) ・豊丘村広いのので現在人数必要。 ・現状。14名は、必要人員と考える。 ・現状維持。仕事量に見合う人数だと考えるから。 ・議会の活発な討論が必要なので、現状より減らすべきではない。 ・現状維持 ・定数について現状でいい。変更する場合は全会一致で。 ・現状維持で良い。	・定員2名減。12名が良い。(報酬費を上げた中で) ・近隣町村とのバランス。14→12人がいいと思う。 ・定数減。10名位。 ・議員定数は2名減の12名とすることもやむを得ない状況ではないか。豊丘の議会は他に比べじっくり議論をつくしている。 ・わからない。 ・近隣の村と比較すれば多い。減員していくべき。減員した分地域関係なく広く村民と接していただきたい。

た。この結果を議員ひとりひとりがしっかりと受けとめ自分の思いを村民の声と併せて結論

を出し12月定例議会に臨むことにした。

完了する道路改良 加速する事前準備

リニア特別委員会委員長 酒 井 浩 文

12月17日の第3回リニア特別委員会では、各社事業の工事進捗状況の報告と質疑及び、4月の村リニア対策委員会の委員改選に向けた委員構成のあり方についての検討を行なった。

J R 関係

・林道大島蛇川線の道路改良工事は一部(保安林解除後)に行う、坂島2か所、本山1か所の計3か所)を残して完了。

要望

林道大島蛇川線の工事について、以前より危惧されている落石について、斜面上部の再点検と「落石受け」の設置を要望する。

・村道中央横断線及び、村道中央線(広域農道)の道路改良工事は完了。

・村道長沢線と、北村5差路の改良工事は、1月着工し3月末完成予定。1月8日、片側、2月12日、全面通行止め。

・県道長沢田村線の改良工事は、12月末完成予定。

予定。

・柏原変電所用地は、境界立会実施中で今後補償協議へ。

・戸中(下ツ沢) 発生土置場は、検討状況(詳細検討と測量調査同意)を地権者に説明。

・坂島保安林解除の告示(10月15日)、解除確定後、関係行政手続きの後にヤード整備作業に着手予定。

中電関係

・工事用車両の通行路線(黒谷線)を改良中。河野大宮神社横断歩道移設は完了。

その他

・平成30年環境調査(騒音・振動・交通量)の調査結果について。

・大気環境測定の実施

予定について、平成31年1月15日、2月14日まで、北市場二の渡辺久男さん宅西側村有地で実施。

・福島でつべん公園駐車場整備として、10月19日県に「リニア発生土活用の情報提供」を行う。

・戸中・壬生沢工区の工事用車両通行路、現場事務所の場合について事業者が検討中。

・現場事務所は村内1か所の予定、平成31年には決まる予定。

・喬木村工区の豊丘村地権者への説明要望。

リニア対策委員の構成について

・次期改選時(日31年4月)に合わせ、委員の構成についての協議を行った。現状は各役員と各種団体長により構成されている。

【意見】

・個人意見も発言できるよ、現状に公募委



村リニア対策委員会の様子

員を3、4名増員した。ら。

・現状どおり、各役員と各種団体長での構成が望ましいのでは。

次回リニア対策委員会について

・平成31年1月10日19:00、保健センターで開催される。

みんなのページ



ひらたけ菌床センター（山田）

シリーズ
私がんばっています

ひらたけ菌床で 新規就農



尾花良輔さん
(30歳)
(市ノ沢)

4年間勤めたJAの種菌センターを退職し一念発起、一昨年ひらたけの菌床を生産する農業を起業しました。この事業を始めようと思ったきっかけは、発酵菌床技術という新しい菌床の作り方を知り、興味を持ったからです。この技術は高熱で資材を殺菌せず発酵させることにより菌床を生産するため、より自然に近い味わいのきのこが生産できます。山田にあったしめじ工場跡地を譲り受けリニューアルし、スタートしました。

私の生産した菌床は、新潟県、福島県、山梨県の農家の方に出荷をしております。この方たちは春～秋にかけキュウリ、レタス、トマトなどを栽培しますが、冬は暖房費がかかるため生産されていません。そこで、空いたビニールハウスを利用し、私の生産した菌床からひらたけを栽培してくださっています。私自身でもひらたけを栽培し地元の直売所で販売しております。機会がありましたら、ぜひご賞味ください。

編集後記

福島でつべん公園のイルミネーションはとても素晴らしい幻想的な世界となり訪れる人々を十分に癒してくれた。

▼25日を過ぎたところから気象状況も本格的な冬型となり、道行く人々もどこそこ肩を丸め正月の準備で足早に行きかうのを目にする。特別な急ぎでもないのに何故か足早になるのは師走の自然な行動かとも感じる。本格的な雪もそう遠くは無いが、あまり降らない事を祈る。今年も宜しくお願い致します。

(井原康明)

発行責任者

議長 下平 豊久

広報部会

部会長 片桐 忠彦
副部長 滝川 利秋
部員 竹村 直子
部員 唐澤 健
部員 井原 康明
部員 川野 孝子

豊丘議会だより
第85号 12月定例会
平成31年1月20日

発行／長野県豊丘村議会
編集／広報広聴委員会広報部会
印刷／龍共印刷(株)

豊丘村議会

検索

〒399-3295 長野県下伊那郡豊丘村大字神稲3120番地
TEL.0265-35-9063 FAX.0265-35-8355
Eメールアドレス gikai@vill.nagano-toyooka.lg.jp